

こどもの医療費窓口負担について

【ご意見】（令和7年3月24日受付）

安曇野市・松本市は4月から窓口負担が0(ゼロ)となりました。

千曲市は子育て支援として、窓口負担0(ゼロ)となりませんか？

子育てにはお金もかかるため、医療費は大きな負担です。子育てに優しい市になるととてもありがたいです。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答】

子どもの医療費助成は、福祉医療費給付金事業として実施している事業です。この福祉医療費給付金事業の対象者は「子ども」のほか「障がい者」「ひとり親世帯」などの区分があり、市町村が独自で行っている事業で支給基準なども市町村ごとに異なります。

ご意見をいただきましたとおり、近年は、子どもの医療費について、窓口負担を無料とする市町村も増えてきておりますが、当市におきましても令和7年8月1日より、年度末年齢18歳までの子どもの医療費の窓口負担を無料とします。

対象の方へは、7月中にご案内いたしますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

担当 健康推進課